

公共事業再評価調書（再々評価）

所管課：道路街路課

1 事業概要 (整備目的)	事業名：都市計画道路3・4・34号県道153号線外1線街路事業		前再評価年度：平成19年度	
	事業種別：街路事業	事業主体：沖縄県		(H10～H23)
	事業箇所：那覇市	根拠法令：都市計画法		事業期間：H10～H31
	総事業費(百万円) 11,413	費用内訳：補助 9/10		事業量：県道153号線 L=730m W=20m 松川石嶺線 L=440m W=26m
1-2 前再評価以降の計画変更	事業期間及び事業費の変更を行った。			
2 再評価該当項目	<input checked="" type="checkbox"/> ① 再評価後一定期間（5年）を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業の中止 <input type="checkbox"/> ③ その他（ ）			
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨ その他（埋蔵文化財発掘調査） ・当該路線の影響により、安謝川の河川法線改修が必要であるが、改修予定箇所に埋蔵文化財が発見され、発掘調査を実施中である。埋蔵文化財については、琉球王府時代に存在したとされる太平橋取付道路の遺構であり、保存状態も良好で、歴史的価値が高いとして、調査が長期化しているため。			
4 事業の進捗状況 (H26.3末時点)	項目	事業費(百万円)	整備延長(m)	用地取得(千㎡)
	計画	11,413	1,170	11.5
	実施済	10,508	990	11.5
	率	92%	85%	100%
4-2 前再評価以降の主な進捗	・全ての用地買収を完了した。 ・工事可能な箇所及び埋蔵文化財発掘調査の影響範囲外については、車道及び歩道整備を行った。			
5 事業効果の評価指標 (検討年 50年) (基準年 H26) (単位: 百万円)	① 走行時間短縮 19,912 ② 走行経費低減 4,569 ③ 交通事故減少 200 総便益 24,681 基準年換算(B) 9,064	① 事業費 11,413 ② 維持管理費 150 総費用 11,563 基準年換算(C) 14,800	費用便益比(B/C) = 9064 / 14800 = 0.6 (残事業費による費用便益比(B/C) 8.4)	
6 事業を巡る状況の変化 (前再評価以降)	① 社会・経済： <ul style="list-style-type: none"> ・当該路線の沿線付近において、浦添市施行の浦添南第一地区及び第二地区の区画整理事業が事業中である。 ・当該路線の沿線付近において、平成20年11月に大型商業施設がオープンした。 ・平成20年に沖縄都市モノレール延伸事業のルートが決定された。 ② 地元・自治体：・特になし。 ③ 利害関係者：・特になし。			
7 事業の必要性・効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： <p>当該路線の沿線付近においては、沖縄都市モノレールの儀保駅があり、また学校施設も立地しているが、現道の歩道幅員が狭小で危険であるため、快適な歩行空間の形成を図る必要がある。また、当該路線は交通渋滞が慢性化しており、地域の経済活動の支障となっている。そのため、当該路線の整備を早急に進めることにより、浦添市、宜野湾市及び西原町等から那覇中心部への円滑な移動確保による渋滞緩和を図る必要がある。</p> ② 事業の効率性（代替案等の可能性やコスト縮減）： <p>当該事業区間において、平成25年度末には事業の進捗率が用地取得ベースで100%となっていることから、現計画の推進を図ることが効率的である。</p> ③ 事業効果の発現状況： <p>用地取得済み箇所から歩道及び車道の整備を行っており、歩道が拡幅された箇所に関しては、安全な歩行空間が確保されている。また、儀保交差点付近に関しては、完成断面で整備完了となっており、渋滞が緩和されている。</p>			
8 今後の対応・見通し	① 事業計画等：現計画どおり事業を進め、平成31年度の完成を目指す。 ② 対住民関係：特になし。 ③ 執行体制等：現体制で取り組む。			
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止			
10 その他 (前再評価での主な意見等)	・当該箇所は非常に狭窄な箇所であるため、早めに工事をして頂いて、利用できるようにして欲しい。 ・樹種選択は、専門的な方と調整し慎重に検討した方がよい。			

* 1事業概要の上段()は前再評価時点の計画